

【てい先生出演】weskiii（ウェスキー）株式会社が、
「夏前の子どもの生活習慣づくり」を考える対談動画を公開

水分補給や生活リズムをテーマに、“子どもの自立を育むヒント”を届けます。



weskiii（ウェスキー）株式会社（本社：東京都港区）は、保育士・幼児教育の専門家として幅広く活躍する「てい先生」をゲストに迎えた対談動画を、2026 年 7 月 17 日（金）より b.box 公式 YouTube チャンネルにて公開しました。

夏を迎える前のこの時期に高まる「子どもの水分補給」への関心に寄り添いながら、親子の毎日に取り入れやすい“子どもの自立を育むヒント”をお届けします。

また、ウェスキー株式会社が日本総代理店を務めるオーストラリア発のベビー・キッズブランド「b.box（ビーボックス）」のシッピーカップやステンレスドリンクボトルについても紹介し、毎日の水分補給や生活習慣づくりに取り入れやすいアイテムとしてご提案します。

視聴 URL：<https://www.youtube.com/watch?v=DKwP51y2FIQ>

■企画の背景

夏前は、気温の上昇とともに水分補給への意識が高まる時期です。特に小さなお子さまがいる家庭では、「自分で飲めるようになってほしい」と願いながらも、「ちゃんと水分が摂れているか心配」「親が言わないと水分補給をしてくれない」といった悩みや工夫を日々重ねている方も少なくありません。

ウェスキーは、育児に“正解”を求めすぎではなく、それぞれの家庭にとって心地よく、無理のない形で続けられる“ちょろどいい育児”を大切にしています。子どもにとっての“自分でできた”という成功体験を育みながら、より自分らしい育児のあり方を広めていきたいと考えています。

そうした思いのもと、今回は子育て世代から高い支持を集めるてい先生とのコラボレーションが実現し、「水分補給」や「子どもの自立」をテーマにした対談動画を制作しました。動画では、子どもの自発性や自立心を育む関わり方について語り合うとともに、日々の水分補給に取り入れやすいアイテムとして、b.box のシッピーカップやステンレスボトルなどもあわせてご紹介します。

■対談インタビューを一部ご紹介

動画の中から、対談の模様を一部ご紹介します。



■夏場特に、「ちゃんと水分が摂れているかな？」と心配になる保護者の方も多いと思います。お家でもお外でも子どもが無理なく水分補給を続けるために、大切なことは何でしょうか？

てい先生：保育園や幼稚園では先生たちが子どもの様子を見ながら水分補給を促しているので、まずは安心していただいて大丈夫です。お家で飲む習慣がない子は園でも飲む習慣ができていないことが多いです。お家の中でも水筒で飲むことに慣らしていくことが大事です。お家という安心できる場の中で水筒を使って慣れるというのが大事。お外でしか使わない水筒って使う機会が少ないので慣れないんですね。慣れないから使わない、使わないから飲まない。お家の中でも水筒を使ったほうが外でも飲む習慣につながります。

■親としてはつい「お水飲んで！」と言ってしまいがちですが、親が言わなくても子どもが自分から水分補給をするようになるためには、どんな工夫があるのでしょうか？

てい先生：実は、親が「飲みなさい」と言っている時点で少し遅いこともあります。子どもは遊びに夢中になると、喉の渇きより遊びを優先してしまうんです。なので、「公園へ行く前」「帰ってきた後」「お片付けの後」「お着替えの後」など、行動とセットにすることがおすすめです。また、飲みたいと思った時に自分で飲める環境を作ってあげることも大切です。子どもが飲みたいと思う頃には、すでに水分が不足し始めていることもあります。

■子どもは成長すると「自分でやりたい！」という気持ちがどんどん強くなりますよね。そんな子どもの「自分でやりたい！」を伸ばすために、保護者の関わり方やアイテム選びで大切なことはありますか？

てい先生：大切なことは2つあります。1つ目は、子ども自身が使うものを自分で選ぶことです。自分で気に入ったものは「使いたい」という気持ちにつながるので、子どもが使いやすいものの中から自分で選ぶ体験をさせてあげることが大切です。2つ目は、子どもが一人でも使いやすいアイテムを選ぶこと。開ける・持つ・飲むといった動作を自分でできるものなら、「自分でできた！」という成功体験につながります。反対に、大人の助けがないと使えないものでは、自分で挑戦する機会が減ってしまいま

す。子どもが自分から「やってみたい」と思えるような、使いやすいアイテムを選んであげることが、自立心を育むことにつながると思います。

■ てい先生が答える！視聴者お悩み相談

Q1. 飲み物でうがいをしたり、口に含んだ飲み物をわざとこぼしたりして遊んでしまうことがあります。これは「もう飲みたくない」というサインなのでしょうか？また、そのような場合は水筒を片付けてもよいのでしょうか？

てい先生：水分に飽きているか、あるいは水への好奇心から遊びたいだけのことが多く、ふざけているというより「実験」をしている状態です。無理にやめさせず最後までやらせてあげると、次第にやらなくなりますよ。水筒をすぐに片付ける必要はなく、その場は一区切りつけつつ、別の機会に水遊びができる場を用意してあげるとよいと思います。

Q2. お茶ではなく牛乳かジュースを欲しがります。どうすればよいでしょうか？

てい先生：答えはシンプルで、「出さない」ことです。お子さんが欲しがる気持ちも、困ってしまう親御さんの気持ちもよくわかります。ただ、結局ジュースや牛乳を出しているのは大人なんですよ。親が飲んでほしいものを子どもが飲んでくれないからといって、別の選択肢を出してしまっている。これは子どもの困った行動ではなく、実は大人の困った行動なんです。「出ないものは出ない」と大人が割り切ることが大事で、まずは大人が変わることが必要だと思います。

■ 動画で紹介した b.box（ビーボックス）アイテム

● シッピーカップ（対象月齢：6 ヶ月頃～）

「漏れにくく、こぼれにくいストローマグ」として口コミでも高い人気を誇る b.box のシッピーカップ。

赤ちゃんが「自分で飲む」楽しさを自然に身につけられるよう設計された、ブランドを代表する定番アイテムです。

ストロー先端に付いたおもりがカップの傾きに合わせて動くため、どんな角度からでも飲みやすく、最後までしっかり水分補給ができます。離乳食期のストローデビューから、お出かけ時やお風呂上がりなど、さまざまなシーンで活躍します。



【商品詳細】

商品名：シッピーカップ（ストローマグ）

価格：¥2,420（税込）

対象年齢：6 ヶ月～

容量：240ml

商品ページ：<https://bboxforkids.jp/collections/sippy-cup2>

● 360 カップ（対象月齢：6 ヶ月頃～）

360°どこからでも飲めるコップ飲みの練習ができるアイテムです。ハンドルは小さな手でも握りやすいワイドな形状。コップ飲みは意外と難しいものの、このカップなら自然な口の使い方練習でき、上から水の動きが見えることで子ども自身が「どうやって飲み物が出てくるのか」を理解しながら飲むことができます。「じぶんでできた！」という自立した飲み方を優しくサポートします。

【商品詳細】

商品名：360 カップ

価格：¥1,980（税込）

対象年齢：6 ヶ月～

容量：250ml

商品ページ：<https://bboxforkids.jp/collections/360-cup>



●トライタンドリンクボトル（600ml／450ml・対象月齢：9 ヶ月頃～）

ガラスのような透明感がありながら割れにくい素材を採用したストロータイプのボトルです。ワンプッシュで開く持ち手付きの蓋や、くわえやすい角度付きストロー、持ちやすい三角フォルムで、お子さまでも使いやすい設計。中身が見えるため飲んだ量を確認しやすく、お出かけ時の水分補給にも便利です。豊富なカラー展開で、お気に入りの1本を選ぶ楽しさが、お子さまの水分補給の習慣づくりをサポートします。



【商品詳細】

商品名：トライタンドリンクボトル

価格：【600ml】¥3,410（税込）／【450ml】¥3,190（税込）

対象年齢：9 ヶ月～

容量：600ml / 450ml

商品ページ：<https://bboxforkids.jp/collections/tdb>

●ステンレスドリンクボトル（500ml／350ml・対象月齢：12 ヶ月頃～）

保冷機能付きで暑い季節のお出かけにも対応し、ワンプッシュで開けられるためお子さま自身でも扱いやすい設計。ワンタッチで開けられることで「飲みたい」と思った時にすぐ自分で飲める点やお手入れのしやすさも嬉しいポイントです。

飲み口は角度のついたストローで、幅広い年齢のお子さまがくわえやすく、飲みやすくなっています。

【商品詳細】

商品名：ステンレスドリンクボトル

価格：【500ml】¥4,620（税込）／【350ml】¥4,290（税込）

対象年齢：12 ヶ月～

容量：500ml / 350ml

商品ページ：<https://bboxforkids.jp/collections/drink-bottle>



●フリップトップボトル（1L／690ml・大人向け）

小学生以上の大きなお子さまから大人の方まで使える、大容量のドリンクボトル。

高品質なステンレスを使用した三層断熱構造のボトルで、長時間冷たさをキープできます。

フリップトップ式の飲み口で蓋の開け閉めの手間がなくさっと飲むことができます。

飲み口を閉じた際には漏れにくく、柔軟で耐久性のあるキャリーハンドルがついているのでお出かけにおすすめのドリンクボトルです。

【商品概要】

商品名：フリップトップボトル

価格：【1L】¥5,610（税込）／【690ml】¥5,280（税込）

対象年齢：6 歳～

容量：1L / 690ml

商品ページ：<https://bboxforkids.jp/collections/insulated-flip-top-bottle>



■ 動画情報

タイトル：【b.box】つい先回りしちゃうママ・パパ、必見。 | てい先生と考える 子どもの自立

出演：てい先生（保育士／幼児教育の専門家）、住田由香（ウェスキー株式会社 クリエイティブディレクター）

公開日：2026 年 7 月 17 日（金）

視聴 URL：<https://www.youtube.com/watch?v=DKwP51y2FIQ>

■ てい先生プロフィール



現役保育士／顧問保育士

てい先生

現役の保育士でありながら、フォロワーが 200 万人を超え幅広い分野で活躍。

その超具体的な育児法は斬新なアイデアに溢れていて、世のパパママに圧倒的に支持されている。

数多くのテレビにも出演し、「いま一番相談したい保育士」と紹介される。

■ b.box について



b.box（ビーボックス）は、2007 年にオーストラリアで誕生しました。本国では取扱店舗が 2,000 店舗を超える人気を誇り、Sippy cup（シッピーカップ）など多彩なお食事アイテムを提供しています。子どもの自立心を応援して自己肯定感を育むと同時に、子育ての問題を解決し親の負担を軽減できるよう配慮された、ビーボックスならではのデザイン性と実用性を兼ね備えたアイテムが次々と登場しています。近年では、大人も快適に使えるアイテムの展開を広げ、世代を問わず愛されるブランドへと成長。その人気はオーストラリア国内にとどまらず、現在では世界 65 カ国以上で支持されるグローバルブランドへと進化を遂げています。

b.box 公式サイト：<https://bboxforkids.jp/>

b.box 公式 Instagram：<https://www.instagram.com/bboxforkidsjapan/>

b.box 公式 YouTube：<https://www.youtube.com/channel/UCK2n-KkG1L1wNb6wJDVqZkQ>

weskiii

世界のいい暮らしを、あなたの日常に



私たちは、「暮らしを豊かに」というテーマのもと、海外で見つけた魅力的なブランドやアイテムを日本に紹介・展開するストーリーテラーです。

ただモノを届けるのではなく、その背景にあるストーリーや、つくり手の想いまでを丁寧に伝えることを大切にしています。

日々の暮らしの中に、小さなときめきや心地よさが生まれる。

そんな体験を、アイテムを通じて届けたいと考えています。

ブランドの世界観や価値観をより深く、心に響くかたちで伝えていくことで、暮らしがさらに豊かになるお手伝いができれば幸いです。

ウェスキー株式会社が運営する公式オンラインストア「weskiii store（ウェスキーストア）」は、2026 年中のオープンを予定しています。「世界のいい暮らしを、あなたに届けたい」という思いのもと、日々を忙しく過ごす皆さまの毎日にそっと寄り添い、暮らしを彩るアイテムを提案します。

weskiii store 公式 Instagram : <https://www.instagram.com/weskiii.store/>

法人様向け紹介ページ : https://b2b.weskiii.com/pages/bbox-about?utm_source=prtimes&utm_medium=referral&utm_campaign=bbox_prtimes_footer260721

お取り扱い希望のお問い合わせ :

https://b2b.weskiii.com/pages/inquiry?utm_source=prtimes&utm_medium=referral&utm_campaign=bbox_prtimes_footer260721&inquiry_channel=bbox_prtimes_footer